

令和8年度 港北区 運営方針

I 基本目標

令和8年度は、現在策定を進めている、「市民の実感」を最上位目標とした「横浜市中期計画2026-2029」※1の初年度です。
市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら『活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」』を目指した取組を推進することにより、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。

**基本目標：活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」
～区民の皆様の安心・安全を守り、共にあゆむ区政～**

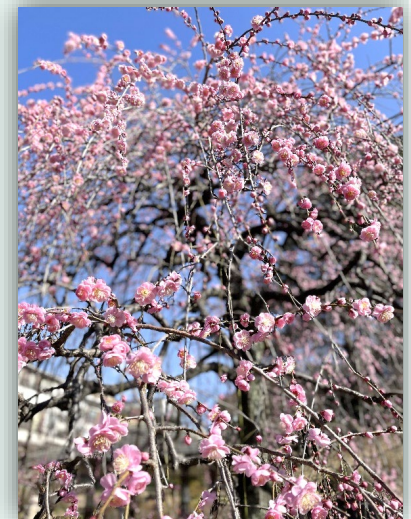


人も企業もつながり まちが賑わい、暮らしやすさとともに
自然・文化・歴史に包まれ、誰もが安心して希望にみちた日々を過ごす…
そんな「住みたい・住み続けたい豊かさがあふれるまち」を目指し、取組を進めます。

市内18区中最多の人口と出生数をほこる港北区。
お住いの方や、区内で活動する人々・団体・企業、こうしたすべての区民の
皆様の暮らし・活動を支えるためのまちづくりには、終着点がありません。
港北区役所は、絶えず変化する社会情勢に即応し、区民の皆様に寄り添いなが
ら、職員一丸となって目指すまちの姿に向かい歩み続けます。



区の木：ハナミズキ



区の花：ウメ

令和8年度 港北区 運営方針

Ⅱ 目標達成に向けた施策

～「横浜グリーンエクスポ」を転換点とした人と環境にやさしい社会の実現～

「横浜グリーンエクスポ」が人と環境にやさしい社会の実現を目指す転換点となるよう、区民の皆様と共に盛り上げていけるような取組を区役所一丸となって進めます。

新中期 政策群13・14

1 安心・安全なまちづくり

様々な場面での啓発を通じて「自助・共助」の具体的な行動を促進するほか、地域防災拠点の円滑な運営支援等を行い、災害への備えを一層強化します。また、交通安全対策や防犯対策に取り組むとともに、公共インフラの維持管理、公衆衛生の維持など、あらゆる取組を通じて、区民の皆様の安心・安全の実感につなげます。

新中期 政策群1・2

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

安心して出産・子育てできる環境の充実や、高齢者がいきいきと暮らし続けるための支援や認知症施策等に取り組みます。そのほか、あらゆる世代の健康づくりや障害理解の啓発、生活にお困りの方への支援などを通じて、誰もが暮らしやすく、共に支え合い、つながりのある福祉・保健のまちづくりを進めます。

新中期 政策群3・4・6・7

3 つながりが育む活気あふれるまちづくり

地域のつながりを支える皆様と連携し、地域イベントや商店街の活性化に取り組むことで、地域の力や魅力を実感できる、活気あふれるまちの未来を目指します。また、資源のリサイクルや花・緑に親しむ取組等に、より多くの区民が参画することをきっかけに、環境共生につながる地域づくりを進めます。

新中期 政策群8・10・11・12

～協働で進めるまちづくり～

共感と信頼の関係を土台に、地区担当制のフットワークを活かしながら皆様の声を聴き、想いを汲み取り、対話を重ねて自治会町内会、商店街、NPO、企業等の地域のつながりをさらに深め、協働によるまちづくりを進めます。また、信頼に基づく協働の基盤を支えるため、区民生活を支える基本的なサービスの提供、区庁舎及び区民利用施設の環境改善など、区民サービスの向上に取り組めます。

令和8年度 港北区 運営方針

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

行動指針 ～区民の皆様のために～

区民の皆様に寄り添う

区民の皆様の声をよく聴き、市政の最前線で「ふるさと港北」を実感できる施策の推進に取り組みます。

協働と共創

地域における協働・共創の総合支援拠点として、自治会町内会、商店街、NPO、企業等と共に社会課題の解決策や新たな価値を創出します。

チーム力で応える

区役所のチーム力を高め、部署や立場の違いを越えて複雑な社会情勢やニーズの変化を捉え、「何ができるか」「どうできるか」共に考え行動します。

ベースとなる職員・職場の力

職員の力

聴く力

区民の皆様の声を真摯に受けとめ、ニーズを的確に把握します。

考える力

前例や既成概念に捉われず、目的にかなう解決策を考えます。

職員一人ひとりが「4つの仕事力」を磨き、「市民目線」「スピード感」「全体最適」を重視し、「自分事」として取り組みます。

行動する力

スピード感をもって、積極的に挑戦し、行動を起こします。

伝える力

区民の皆様に「伝わる」ように、確かな説明力を磨きます。

職場の力

誰もがいきいきと働ける風通しのよい職場をつくります。

区民に寄り添う職場

お客様目線に立った業務改善や対応のスキルアップを通じ、区民サービスの向上に職場をあげて取り組みます。

支え合う職場

多様な働き方を尊重し、困難な業務も互いに支え合うことで、職員一人ひとりの能力を存分に発揮します。

創造・転換する職場

お互いの知恵やアイデアを積極的に持ち寄り、新しい発想や手法にチャレンジし、「創造・転換」に取り組みます。

スマートな職場

地球環境に配慮しながら、利用者目線に立ったDX・AIの活用により、適切かつ効率的な事務執行を推進します。

1 安心・安全なまちづくり



令和8年度の
予算は[こちら](#)

①災害に強いまちづくり

ローリングストック啓発リーフレットの作成・配布、中学生向け防災啓発資料の作成及び出前授業等での活用、妊産婦・子育て世代を対象とした防災講話の実施、地域防災拠点の資機材配備や備蓄庫の狭あい化対策等地域防災拠点の運営支援、災害時要援護者の理解を深めるための啓発動画の作成・配信

②防犯・交通安全対策の推進

地域主体の防犯活動を支援する「港北A A A(安全で安心な明日を)地域防犯力 向上作戦」や、交通安全の啓発を行う「交通安全無事故でカエル事業」、地域と連携した放置自転車対策、子育て関連施設周辺の交通安全対策などの実施

③誰もが暮らしやすい生活環境づくり

道路・下水道・公園等の適切な維持管理の実施、感染予防の啓発や感染症への迅速かつ適切な対応、食の安全や施設の衛生確保、動物の適正飼育啓発



妊産婦・子育て世代を対象とした防災講話



交通安全教室

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

①子育て支援の充実

「親と子のつどいの広場」の利用促進や妊娠期プログラム情報を一元化したリーフレットの作成等を通じた妊娠期からの支援充実、土曜・日曜両親教室・みんなの両親教室の実施、女性・児童の権利擁護のための法律相談や個別訪問による学齢期の登校支援・生活支援等困難な状況にある児童・家庭等への支援、保育の質の確保・向上、放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブの運営支援、多様なニーズに応じた育児支援事業の充実など切れ目のない子育て支援の実施

②高齢者への支援

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための取組や見守り・支え合いの推進、元気な今からできる準備に関する情報ガイド「人生100年準備パスポート」の作成・配布、フレイル予防と予防の取組(港北MMダンス：予防体操等)の普及啓発、フレイル・認知症等の高齢者の社会参加の促進、地域ケアプラザ(地域包括支援センター)・基幹相談支援センター・生活支援センターでの相談機能の充実

③健康づくり、障害児・者への支援、生活にお困りの方への支援

青年期から始める健康的な生活習慣づくりのための啓発、働き子育て世代の職場を通じた健康づくり健康経営支援、港北区地域自立支援協議会の開催を通じた関係機関との連携、障害理解の啓発、支援者向けの研修等の実施、就労支援や家計相談など生活の再建に向けた支援、地域による早期発見・見守りのためのネットワーク構築

④「ひっとプラン港北」(地域福祉保健計画)第5期の推進

ひっとプラン第5期計画の周知と区計画の推進、地区別計画の取組を後押し



「赤ちゃん会」の様子



港北MMダンス※
(フレイル予防体操)
YouTube動画より

※横浜F・マリノスとの
コラボで作成した
フレイル予防体操

3 つながりが育む活気にあふれるまちづくり

①自治会町内会等への支援

活動内容を案内するチラシや加入促進グッズの配布、ICT化の推進等による自治会町内会の活動支援、地域活動・区民活動の支援

②港北区商店街活性化

「こうほくの商店街 ちょいより散歩」など商店街と連携したイベントの開催、商店街の魅力発信

③地域イベントの開催

横浜アリーナでの「ふるさと港北ふれあいまつり」、プロスポーツチームや大学と連携した地域スポーツの振興、小机城址等の地域資源を活用した魅力プロモーションの推進、地域への愛着を深め住民同士の交流を促進する「港北オープンガーデン（お庭見学）」、ものづくりの魅力を発信する「港北オープンファクトリー（工場見学）」

④その他の取組

日吉図書取次所「日吉の本だな」等を活用した地域交流・読書活動の推進や芸術文化の振興、地域活動の担い手を育成する「港北地域学」講座



自治会町内会の活動



ふるさと港北ふれあいまつり

～「横浜グリーンエクスポ」を転換点とした人と環境にやさしい社会の実現～

① ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画の推進

横浜市一般廃棄物処理基本計画「ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画」の目標達成のため、環境学習の開催や外国人向けの分かりやすい掲示等を通じて、プラスチック対策や日々の分別行動が脱炭素に寄与するよう普及啓発を実施

② 港北育苗プロジェクト

港北区内全26校の小学生や福祉施設の高齢者・障がい者が苗を育て、地域の花壇に定植することで、花や緑と触れ合う機会を創出し、親子・地域が連れ立って横浜グリーンエクスポの会場に足を運びきっかけを創出

③ 鶴見川を活かした環境・防災学習

環境活動や防災活動が地域に根付くことを目指し、区内小学生向けに鶴見川流域の自然環境と防災等について学習する体験型講座を実施



地域の花壇への定植



自然環境の体験型講座